



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

10

2010, October

第1875回例会

平成22年10月7日



会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



地域を育み、大陸をつなぐ



■会長報告

会長 鈴木 享



みなさん、地区大会でのご尽力、本当にありがとうございました。改めて心からお礼を申し上げます。何人ものパストガバナーをはじめ、他のクラブの皆さんから「いい大会だった」という言葉をいただくことができました。渡辺RI会長代理からは、小室実行委員長あてにお電話もあったそうです。準備段階はもちろん、当日の皆さんのおもてなしの気持ち、問題が出た時の対応力、解決しようという気持、それが参加者に伝わったのだと思います。本当にありがとうございました。

さて、今日は移動例会、「介護老人保健施設 あんじゅ音更」の見学プログラムです。地区大会で、渡辺RI会長代理は「職業奉仕がロータリーの基本」を強調されていました。RI会長は、クラブ奉仕と職業奉仕についてこう述べておられます。「クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるもの」つまり、職業奉仕とは、義務でも務めでもなく、「自分自身の人生が豊かになること」と言うことなのでしょう。

こんな話があります。昔、中国のある皇帝が達磨大師に聞きました。「わしは、即位してから、お寺を造ったり、写経したり、お坊さんの数を増やすなど、沢山の政策を行ってきたが、いったいどんな功德があるのか？」すると達磨大師はこう答えました。

「そんなもん、ないですよ。何の功德もありやしません」

さらにこう続けたそうです。

「お寺をつくれた事、写経できること、沢山の政策ができたこと、それ自体が功德、ありがたいと思うことで、他に期待なんかしちゃあいいけません」

つまり、達磨大師に習っていえば、健康で仕事をし、その仕事で社会に有益であり、我々がロータリアンであること、西クラブの会員であること、それ自体が職業奉仕であり、そういう自分でいられることが功德、御利益ということになるのだと思います。

今日、見学させていただく「介護老人保健施設 あんじゅ音更」は、明らかに「奉仕」の香りが高く、香ばしい感じがします。その香りを吸い込んで、自分の仕事での「職業奉仕」について考えてみましょう。

会 長	鈴木 享	広報委員長	高田 晃一
副 会 長	土肥 孝紀	広報副委員長	奥田 頼昌
副 会 長	齋藤 憲生	委 員	柳沢 一元
幹 事	古田 敦則	委 員	大須賀眞太郎
会 計	小甲 哲士	委 員	谷脇 正人
S A A	若林 剛	委 員	河西 智子

エコキャップの回収に協力して下さい

世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

たいまつ宣言

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

■出席状況報告

月/日	9/5	9/9	9/16	9/28
例 会	1871回	1872回	1873回	1874回
会員総数	64名	64名	63名	63名
出席計算に用いた会員数	53名	53名	54名	62名
ホームクラブ出席	36名	43名	46名	51名
メークアップ	17名	10名	8名	11名
出席率	86.8%	85.4%	87%	98.4%
月平均	89.4%			

■今月の主な行事

- 10月 7日 結婚・誕生祝 ゲスト卓話
14日
21日 夜間例会 ガバナー公式訪問
28日 (昼間例会～21日と振替)



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘 鈴木 享会長
 開会宣言 渡部省一SAA
 ローターソング(四つのテスト) 渡部省一SAA
 ゲスト紹介 鈴木 享会長
 あんじゅ音更支援相談員 朝日恵美様

会長報告
 会務報告 古田敦則幹事

- ①帯広南RC10月11日(月)の例会は祝日のため休会
- ②帯広北RC移動例会(育樹)
 日時 10月15日(金) 午後0時30分
 場所 北の杜
- ③帯広南RC移動例会(職場訪問)
 日時 10月20日(水) 午後1時
 場所 明治北海道十勝オーバル
 ※尚、10月18日(月)の繰り下げ例会と致します
- ④帯広西RCガバナー公式訪問夜間例会
 日時 10月21日(木) 午後6時30分
 場所 北海道ホテル
- ⑤帯広西RC10月28日(木)例会は昼間例会となります
- ⑥帯広北RC10月29日(金)の例会は休会となります
- ⑦ロータリーレート 1\$=86円

プログラム 職業奉仕委員会 山田倫一郎委員長

職場訪問「あんじゅ音更」

あんじゅ音更支援相談員 朝日恵美様

社会福祉法人手稲ロータス会は、平成元年6月に札幌市手稲区に50人定員の特別養護老人ホームを開設し、平成9年6月に老人保健施設を開設しております。



その後、パンフレットにございますように、平成16年5月から音更町に100名定員の介護老人保健施設あんじゅ音更、平成20年5月に72名定員の介護老人福祉施設ロータス音更を開設しています。ご承知のように平成12年からは介護保険制度が始まり、老人保健施設、特別養護老人ホームは介護保険施設として利用され、呼び名も変わっています。利用対象となる方は40歳以上の介護保険適用者で要介護度が1以上の方です。両施設とも平均の要介護度が3以上ありますので、在宅での生活がかなり困難な方で無ければ施設を利用することが困難な状況です。

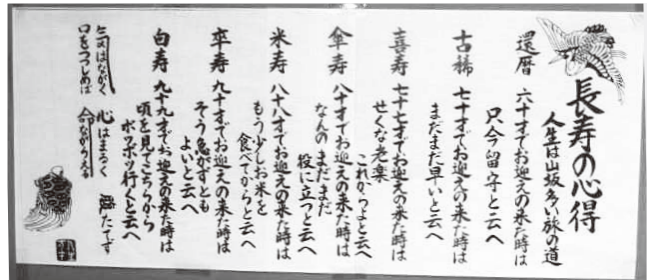
老健と特養の大きな違いは、老健は医療色が強く、施設長は内海先生のようなお医者さんでなければなりません。スタッフも看護師や作業療法士、理学療法士といった専門職員と介護職員を配置しなければなりません。終身施設ではありませんので、いずれは施設を退所しなければなりません。とは言っても、殆どの方は長期入所になっていますが。

対して、特別養護老人ホームは生活面を重視し、楽しく生活をして頂くことに重点を置いています。ロータス音更は全室個室で、10人の方々が一つのユニットで生活されています。入院等が無ければ「終の棲家」となることが可能です。

施設に付帯して行っている在宅サービス事業が幾つかあります。共通しているものでは短期間だけの施設利用が可能なショートステイサービスです。他には、老健施設では通所リハビリテーションといって、必要に応じた機能訓練を施設の送迎で受けることができます。

また、特養では通所介護、デイサービスといって同様に施設の送迎で入浴やレクリエーション等で楽しんでいただくサービスがあります。

最後に、居宅介護支援事業所では、介護保険利用の様々な手続き等のお手伝いを3名の介護支援専門員で行っています。また、両施設には私を含め6名の相談員がおります。施設サービス、在宅サービス等介護保険に係ることでお困りの事がございましたら、ご一報頂ければと思います。宜しくお願いいたします。



閉会宣言 渡部省一SAA
 点鐘 鈴木 享会長

お知らせ 今月はRI指定の「職業奉仕・米山月間」です。

次週プログラム予定
 10月14日(木)「会員卓話」ロータリー情報委員会